



娘船頭さん姿の小林さん

若き女性担い手奮闘中!

〓 織幡・小林真弓さん〓

笑顔が素敵な若い女性が、大型コンバインを操り稲刈作業をしている姿に驚きを覚えました。

小林さんは、三姉妹の長女として農家に生まれ、幼い頃から、農家の跡取りとして育てられました。大学は農学部に進み、卒業後すぐ就農しました。

現在、ご両親と共に、水稲20ヘクタールと大根、馬鈴薯を栽培している大規模農家です。

小林さんは就農とともに、何か、人との関わりを持つ事がしたいと、平成27年に「ミスあやめコンテスト」に応募、見事に「ミスあやめ」に選ばれました。そして、現在も「水郷佐原あやめ祭り」の開催時期には、「娘船頭さん」として、その笑顔で多くの観光客と接しています。農業をしても、「いつも笑顔できれいでいたい。」これが小林さんの信念のようです。

休日には友達を誘い、都内などに出かけ、芸術鑑賞やショッピングなどでリフレッシュしています。気持ちの切り替えをしっかりとすることで、更に農業を楽しんでいるとのことでした。

「若者が就農するためには？」と問いかけると、休日を設けること、きつい作業をできるだけ軽減することと語ってくれました。

若い農業後継者や女性経営者の集いにも積極的に参加し、両親とも今後の農業経営について意見交換しているとのことでした。

農業従事者の高齢化や後継者不足が問題視されている中、今回、小林さん取材させていただき、農業にもまだ明るい希望があるんだなと感じているところでした。

これからも、小林さんのような若い後継者が多く出てきてくれることを切に願うばかりです。

(農業委員 片野・林・寺島)

新年のあいさつ



香取市農業委員会
会長 伊藤 寛

農家の皆さまにおかれましては、
良き新春を迎えられたことと、謹ん
でお慶びを申し上げます。

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、平成28年4月1日より新しい農業委員会の体制の下、農業委員会活動をスタートいたしました。この3月末で2年が経過しようとしております。

この間、農業委員会の大きな使命である「農地利用の最適化」の達成に向けて、香取市農業委員会も農業委員・19名と農地利用最適化推進委員・24名が一体となって推進活動を実施してまいりました。

今後も農業委員と農地利用最適化推進委員の連携を一層強化しながら、農業委員会として果たすべき役割を全うしたいと考えております。

農業を巡る情勢は、担い手の不足、農業従事者の高齢化、耕作放棄地の増加など、もはや慢性化しつつある諸問題をはじめ、米の生産数量目標の撤廃、TPPやアメリカ、オーストラリア等とのFTA、そして、EUなどとの経済連携協定(EPA)の動向は、直接農家の経営に影響することとなります。国際化への対応、地域農業の衰退、食料生産の過剰と不足の存在など、より深化した困難な時代が目の前まで来ております。

農業委員会といたしましては、農業を取り巻く環境が大きく変化している現状を強く認識し、香取市農業の維持・発展に向けて委員会一同取り組んでまいりますので、より一層のご指導、ご鞭撻の程をお願い申し上げます。

農業振興支援募金のお礼

昨年11月に実施されました「香取のふるさとまつり」におきまして、「香取市農業振興支援金」へのご協力をお願いいたしました。

多くのご来場の皆さまから、合計で、76,845円の温かいご支援をいただき、深く感謝申し上げます。

昨年12月4日に、皆さまのご支援を農業委員会の役員より、宇井市長にお渡しいたしました。ご協力ありがとうございました。

香取市市民表彰の報告

昨年11月6日に、永年(12年以上)の農業委員会活動を通じて、市政発展と農業行政の振興への貢献が認められ、3名が表彰されました。

- 農業委員
栗林 利男
- 農地利用最適化推進委員
小倉 新一
本宮 敏雄

農地の改良についてのお願い

農地の改良の埋立等を行う場合には、軽微な農地改良の届出書(農業委員会届出)が必要です。

なお、土木課や環境安全課などの他法令の許可申請や、農地造成の一時転用の許可申請(千葉県)が併せて必要となる場合があります。

- ◆農地の改良を行う場合の留意点
 - ・平均盛土の厚さが1m未満であること。
 - ・500㎡未満であること。(500㎡以上3,000㎡未満の埋立については環境安全課、3,000㎡以上については千葉県への許可申請が併せて必要。)
 - ・土地所有者が自らの意思に基づいて行うもの。
 - ・埋立や盛土の土質は現状の耕作土と同等以上の耕作土に適したものであること。
 - ・残土処分を目的としたものではないこと。
 - ・道路・水路に接して盛土する場合は、土木課(管理者)と協議すること。
 - ・工事期間が3カ月以内であること。
 - ・上記以外の事項がある場合には、各担当部署との協議・許可等が必要。

他法令の許可を必要とする農地造成の一時転用許可申請の場合は、県知事許可となりますので、申請から許可までに1カ月以上かかります。

農地改良の届出は、改良を行う1カ月前までに届出をお願いします。

いずれにしても、農地を埋め立てる前には、必ず農業委員会にご相談ください。

先進例として事例発表

～農地利用の最適化の取組みについて～

昨年11月9日に千葉市・青葉の森公園芸術文化ホールで開催された「平成29年度経営力強化・農地集積促進シンポジウム」において、千葉県下の先進事例として香取市が選ばれ、「人・農地プラン策定を基にした農地利用最適化の取組みについて」と題して事例発表を行いました。

当日は、伊藤会長以下、農業委員会事務局職員、農政課職員が登壇し、約1時間にわたり事例発表を行いました。

香取市の「人・農地プラン」策定支援の考え方や現在までの策定経過や実績、集落営農組織への支援の在り方、そして、農業委員会新体制におけるプラン策定支援への基本的な考え方、関係団体との連携等についてなどを説明いたしました。

伊藤会長は、「農地利用最適化推進委員の立場を明確にし、農業委員との連携をいかに効率的に行うかを第一に協議しました。

新たな推進体制を確立して、農地利用の最適化の基本となる『人・農地プラン』の地域説明会の開催や地域活動の活性化などの支援活動を展開しております。今後も、より有効的な推進に努めてまいります。」と当農業委員会の方を述べました。



事例発表を行う伊藤会長

地域の「人と農地について」

話し合ってみませんか？

農業者の高齢化、後継者の不足、耕作放棄地の増加など、地域でこのようなことが話題となっておりませんか？地域の皆さんで、この「人と農地」について話し合い、この問題を解決しましょう。

農業委員会では、農政課と連携し、この「人・農地プラン」の作成を支援いたします。

詳しくは、農政課か地域の農業委員、農地利用最適化推進委員にご相談願います。

☎ 50・1226



森戸工区起工式

昨年10月8日(日)に森戸地区において「土地改良事業の起工式」が行われました。両総土地改良区森理事長の挨拶の後、多くの来賓の方々からご祝辞を頂戴いたしました。地域農業が後継者不足という厳しい現状の中で、地域ぐるみで解決策に取り組み、担い手を盛り上げて魅力ある農業を目指してほしいとの挨拶をいただきました。

齋藤工区委員長より、関係機関への謝辞と、工事を完成させて森戸地区の農地を後継者に引き継いでいくと挨拶がありました。基盤整備事業が安全で事故のないよう進められることを祈ります。

(石橋 新一郎)

農地利用最適化推進委員)



関東ブロック 農村女性交流 交換会に参加して

昨年10月18日、千葉市内のホテルにて「平成29年度関東ブロック先進的農村女性交流交換会」が関東以外の県も含め、総勢208名が出席し、盛大に開催されました。

今回は千葉県が当番県ということで県内から六次産業、若き担い手、社会参画の三つのテーマに分かれ、3名の事例発表がありました。いずれも活き活きと農業に取り組んでいる様子に聞き入りました。また、グループ討議では、直面している問題点を出し、改善策を話し合いました。労働力不足に対して、小さな子供がいて常勤雇用できないママさんたちを子ども同伴で複数人、それぞれの都合がつく時間に来てもらうという労働者側が優先の雇用形態は参考になりました。多数の方々の意見に触れ、有意義な集会になりました。

(寺島美幸 農業委員)

農地の売買・転用等の申請受付期間並びに総会予定表 ＜平成30年2月～6月＞

年 月	受付期間 (土・日・祝日は除く)	総会開催日	備 考
平成30年 2月分	2月21日(水)～23日(金)	3月6日(火)	
平成30年 3月分	3月20日(火)～23日(金)	4月5日(木)	
平成30年 4月分	4月23日(月)～25日(水)	5月8日(火)	
平成30年 5月分	5月21日(月)～25日(金)	6月7日(木)	
平成30年 6月分	6月21日(木)～25日(月)	7月6日(金)	

お知らせ:

平成29年度より、千葉県農業会議 常設審議委員会の開催日の変更により、受付期間及び総会開催日も変更になっています。 <詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせ下さい>



全国農業新聞は、地域農業者の代表機関である農業委員会のネットワークが発行する週刊の農業総合専門誌です。

発行日…毎週金曜日
(購読者のご自宅に郵送されます)
購読料…1ヶ月 700円
申 込…農業委員会事務局へ

全国農業新聞を購読しましょう

「農業者の視点に立って、農家の経営とくらしに役立つ情報をお届けします！」

農業者年金の相談会を開催します

- 日 時：平成30年2月14日(水)
13時30分から16時まで
(途中参加可)
- 場 所：香取市役所 301会議室
- 内 容：農業者年金についての説明など
- 農業者の方で農業者年金に興味のある方

▶申込先◀
農業委員会事務局
(☎50-1226)

♠当日は、千葉県農業会議の担当職員が対応いたします。



編
集
後
記

新年あけましておめでとうございます。今年も、1面で若い女性農業者の意気込みを取り上げました。ぜひ、ご一読ください。

私の出身地区の西坂神社では、2月に祈年祭、4月には、お田植祭、11月に新嘗祭と米の豊作を願う祭りがあります。不安定な異常気象が続いていますが、豊かな稔りの年にしたいものです。

昨年11月9日の千葉県の「経営力強化・農地集積促進シンポジウム」では、香取市の「人・農地プランの取組み」が先進事例として発表されました。また、11月30日には「全国農業委員会会長代表者集会」でも発表しました。地域のみんなで話し合い、農地・農業を守っていききたいものです。

昨年11月の「香取のふるさとまつり」におきましては、山田・小見川・栗源・佐原地区とも、老若男女おおぜいの人でにぎわいました。本年も大いに盛り上がっていただきたいと思えます。

「農業委員会だより」の紙面を充実させるべく編集委員一同頑張っていますので、皆様方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願ひします。

編集長
栗林 利男

